

東北文化学園大学の教育理念

(1) 豊かな人間性と想像力の育成

専門技術・知識を習得し、独自に工夫・応用できる創造性を育成する。同時に、豊かな人間性と愛情をはぐくむ。

(2) 専門技術の研鑽

専門技術の学問としての確立と研究の推進を行い、あわせて、実社会の需要に積極的に応えられる技術と情熱を持つ人材を育成する。

(3) 国際性豊かな人材の育成

高い識見と専門技術を生かし、多様な世界との文化・技術交流に積極的に取り組むことのできる国際性豊かな人材を育成する。

(4) 社会の一員としての自覚と問題解決能力による貢献

国際社会、国家、地域社会の一員としての役割、責任を自覚し、社会に対する洞察力と問題解決能力をもって、進んで社会貢献に参加する人材を育成する。

(5) 地域社会とともに発展する大学

地域社会との交流を活発に行い、同時に職業人の再教育、編入学、科目等履修生及び社会人の受け入れなど、生涯学習に対応する。

総合政策学部 of 教育目標

総合政策学部は、社会科学、人文科学及びその他の関連する分野を総合的に学び、研究することにより、変化する社会環境を的確に分析し、対応する能力を身につけ、社会経済の変化に対する先見性、自立した事業運営力、地域活性化に貢献する情報発信力、国際社会で活躍する能力、豊かな教養と人間性をもった人材を育成する。

総合政策学科 of ディプロマ・ポリシー

学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー)

「知識・理解」

- ・社会科学、人文科学及びその他の関連する分野に関して、幅広い知識を有している。
- ・豊かな教養と人間性を身につけている。

「思考・判断」

- ・変化する社会環境を的確に分析し、対応する事ができる。
- ・社会経済の変化に対する先見性を身につけている。
- ・国際感覚を身につけている。

「技能・表現」

- ・地域、社会の活性化に貢献する情報を発信できる。

「関心・意欲・態度」

- ・社会問題に積極的に取り組むことができる。

総合政策学科のアドミッション・ポリシー

入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

求める学生像

「知識・理解」

- ・社会科学, 人文科学及びその他の関連する分野に関して, 基礎的な知識を有している人。

「思考・判断」

- ・物事を多角的に考え, 判断できる人

「技能・表現」

- ・自分の考えを的確に表現し, 伝える事ができる人。

「関心・意欲・態度」

- ・法律・政治, 経済・経営, 地域・文化といった社会科学の諸領域について, 深い関心を持ち, 学ぶ意欲を有している人。

「求める学習経験」

- ・社会科学を学ぶために必要な「国語」と「英語」を学習していること。
- ・経済分野に関心を持つ受験生の場合は「数学」を学んでいることが望ましい。

総合政策学科のカリキュラム・ポリシー

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

系統的な学習を促し, 教育目標を達成するために, 基礎科目, 専門基礎科目, 専門科目という3つのカテゴリーの中に各種科目を配置し, 教育課程を実施する。

「基礎科目」

- ・主に教養科目や語学科目を配置し, 大学生にふさわしい基礎的な教養を身につけることを目的とする。

「専門基礎科目」

- ・主に基礎的な社会科学に関連する科目, 基礎的な分析手法に関連する科目を配置し, 専門科目を学修するために必要な知識や手法を身につけることを目的とする。

「専門科目」

- ・「法律・政治領域」「経済・経営領域」「文化・地域領域」という3つの領域に専門性の高い科目を配置し, 先進的な学問内容を身につけることを目的とする。

目 次

『総合政策論集』は、東北文化学園大学総合政策学部の教員による論集で、教育活動に関する課題や、各自の関心に基づく研究成果、関連書籍などを紹介する場として刊行するものです。

今号では、新たに *file* 地域文化フォーラムを設けました。

file 1 総合政策フォーラム

スマートマニュファクチャリング技術の知財戦略に関する研究
——IoT 関連技術のイノベーション調査——
小出実 3

規制目的二分論と経済的自由権
淡路智典 25

障害者による職業優遇・独占と経済的自由権
淡路智典 37

file 2 創造文化フォーラム

市民協働の舞台制作
——スペースオペラ KEGON の事例から——
志賀野桂一 53

file 3 地域文化フォーラム

「食」, 「農」および「自然」
——農的文化の継承に関する考察——
稜川信弘 83

『会津農書』成立の背景を物語る史料
——『会津歌農書』と『会津農書附録』——
稜川信弘 119

「朝鮮通信使」からみた日韓文化交流
文慶喆 145

ヒンドゥー至上主義勢力と批判的知識人・活動家たち
——暴力的イデオロギーと理性の闘い——
馬内里美 163

自動車消費とカウンターカルチャー
——なぜアメリカ人はピックアップトラックを選ぶのか——
立花顕一郎 179

石碓皮擗鴨子
——作为淮北农民意识形态的成语——
王元 199

file 4 スキルアップ・フォーラム

企業・大学・学生をつなぐ実験的授業の実践
——社会人基礎力を現実的なものに——
立花顕一郎, 増井三千代 223

